

平成30年度第2回冬期道路交通確保対策会議

○日 時：平成30年11月21日（水）13：30～

○場 所：鳥取県庁 第33会議室

次 第

1. 開 会

2. 挨 拶 （中国地方整備局 鳥取河川国道事務所長）

3. 議 題

（1）冬期道路交通確保対策について

・・・・ 資料－1

①昨年度から継続して取り組む事項

②大雪時の道路交通確保に向けた新たな取り組み

1）大型車の待機スペース確保について

2）排雪場の整備について

（2）その他

4. 閉 会

平成30年度第2回冬期道路交通確保対策会議 出席者名簿

委 員			随行者		
所属・役職		氏名	所属・役職		氏名
中国地方整備局	鳥取河川国道事務所長	北 澗 弘 康			
中国地方整備局	道路部道路管理課長	加 田 厚			
中国地方整備局	倉吉河川国道事務所 副所長【代理】	景 山 浩 孝	倉吉河川国道事務所	道路管理課長	神 田 浩
中国地方整備局	岡山国道事務所 管理第二課長【代理】	大 谷 浩 一			
鳥取県	県土整備部長	山 内 政 巳	県土整備部	道路企画課長	河 田 英 明
				道路企画課 課長補佐	西 土 井 一 宏
				道路企画課 係長	田 中 誠
鳥取県	危機管理局長	安 田 達 昭			
鳥取県	鳥取県土整備事務所長	福 政 孝 啓			
鳥取県	八頭県土整備事務所長	新 浩 薫	八頭県土整備事務所	維持管理課 課長補佐	田 中 昭 夫
岡山県	土木部道路整備課主任【代理】	古 田 敬 二			
岡山県	危機管理課 参事【代理】	江 村 慶 徳			
岡山県	美作県民局 建設部 勝英地域建設部長	江 原 直 樹	美作県民局建設部	勝英地域維持補修課長	尾 崎 俊 雅
鳥取市	都市整備部道路課長	田 村 温			
智頭町	地域整備課 課長補佐【代理】	川 本 均			
岩美町	産業建設課 課長補佐【代理】	池 内 克 之			
八頭町	建設課長	年 岡 英 夫			
若桜町	農林建設課長	佐 々 木 明 仁			
西粟倉村	欠 席 建設課長	小 椋 一 成			
美作市	建設部建設課 課長補佐【代理】	谷 口 俊 雄			
鳥取県警察本部	交通部交通規制課長	樋 口 敬			
鳥取県警察本部	交通部高速道路交通警察隊長	岩 城 雄 司			
鳥取県警察	鳥取警察署 交通第一課長【代理】	筏 津 健 二			
鳥取県警察	郡家警察署 交通課長【代理】	中 村 強			
鳥取県警察	智頭警察署 交通課長【代理】	清 水 拓			
鳥取県警察	浜村警察署 交通課長【代理】	石 賀 聡			
岡山県警察本部	交通部交通規制課 理事官【代理】	花 木 幹 昇			
岡山県警察本部	交通部高速道路交通警察隊 北部方面隊長【代理】	瀬 田 昭 人	交通部	高速道路交通警察隊 企画調整係長	石 黒 功 司
岡山県警察	美作警察署 交通課長【代理】	塩 見 浩 二			
兵庫県警察本部	交通部高速道路交通警察隊 隊長補佐【代理】	潮 見 竜 一			
鳥取県東部広域行政管理組合消防局	警防課 次長兼警防課長	渡 辺 定 弘			
西日本高速道路株式会社 関西支社	福崎高速道路事務所 統括課長【代理】	川 口 誠 二			
西日本高速道路株式会社 中国支社	津山高速道路事務所長	大 本 英 輝			
オブザーバー					
中国管区警察局	欠 席 総務監察・広域調整部 高速道路管理官	林 茂 就			
中国管区警察局	総務監察・広域調整部 広域調整第二課長	井 上 卓 彦			

平成30年度 第2回冬期道路交通確保対策会議 配席表

		鳥取県 危機管理局長 安田 達昭		鳥取県 県土整備部長 山内 政巳		国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所長 北洞 弘康		国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所 副所長 景山 浩孝			
随行者	鳥取県土整備 事務所長 福政 孝啓							国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所 管理第二課長 大谷 浩一			
	鳥取県 八頭県土整備事 務所長 新 浩薫							国土交通省 中国地方整備局 道路部 道路管理課長 加田 厚			
	岡山県土木部 道路整備課 主任 古田 敬二							鳥取県警察本部 交通部 交通規制課長 樋口 敬			
	岡山県 危機管理課 参事 江村 慶徳							鳥取県警察本部 交通部高速道路 交通警察隊長 岩城 雄司			
	岡山県 美作県民局 建設部 勝英地域建設部長 江原 直樹							鳥取県警察 鳥取警察署 交通第一課長 筏津 健二			
	鳥取市 都市整備部 道路課長 田村 温							鳥取県警察 郡家警察署 交通課長 中村 強			
	智頭町 地域整備課 課長補佐 川本 均							鳥取県警察 智頭警察署 交通課長 清水 拓			
	岩美町 産業建設課 課長補佐 池内 克之							鳥取県警察 浜村警察署 交通課長 石賀 聡			
	八頭町 建設課長 年岡 英夫							岡山県警察本部 交通部 交通規制課 理事官 花木 幹昇			
	若桜町 農林建設課長 佐々木 明仁							岡山県警察本部 交通部高速道路 交通警察隊 北部方面隊長 瀬田 昭人			
随行者	美作市 建設部建設課 課長補佐 谷口 俊雄							岡山県警察 美作警察署 交通課長 塩見 浩二			
	西日本高速道路 株式会社 関西支社 福岡高速道路事務所 統括課長 川口 誠二							兵庫県警察本部 交通部高速道路 交通警察隊 隊長補佐 潮見 竜一			
	西日本高速道路 株式会社 中国支社 津山高速道路事務所長 大本 英輝							鳥取県東部広域行政 管理組合消防局 警防課 次長兼警防課長 渡辺 定弘			
								中国管区警察局 総務監察・広域調整部 広域調整第二課長 井上 卓彦			
				事務局				記者席			
				事務局							

**平成30年度第2回
冬期道路交通確保対策会議
会議資料**

平成30年11月21日

①昨年度から継続して取り組む事項

昨年度本会議でとりまとめた対応策について、今年度も引き続き実施する。

冬期に向けた事前対策

●雪害訓練

★H30.10.22 雪害対策訓練

- ・スタックを原因とした交通傷害が発生した想定で、タイムラインに基づき除雪オペレーション、情報伝達、広報等について訓練（鳥取県と合同）

★H30.11.12 車両等移動訓練

- ・災対法に基づき道路管理者が行う放置車両移動の手順、器具使用方法等について訓練（倉吉河川国道主催）

★H30.11.19 D I G 訓練

- ・異常降雪時の雪害に対して、役割確認や問題点の抽出を行い、関係機関の連携強化を図るための机上訓練（鳥取県、県警、自治体等参加）

●啓発活動

◆中国・四国・九州・近畿トラック協会等への協力依頼

- ・積雪時等における自動車の滑り止め装置装着の徹底について依頼文書を発出予定【国交省、鳥取運輸支局、鳥取県警察本部、鳥取県連名】

◆冬用タイヤ早期装着啓発活動(装着率調査、チラシ配布)

- ・12月：鳥取道(鳥取IC)、53号、29号で実施予定

●その他

●CCTV増設

- ・平成30年度設置予定
5基(国道9号3基、国道53号2基)
- ・鳥取西道路設置予定 43基

●ホットラインリスト

- ・ホットラインリストをH30.11月時点版に更新



昨年度連絡会議

雪害対応

●対応策

1. 除雪体制及び除雪方法

■冬用タイヤ指導実施

- ・鳥取道河原IC、大原ICにおいて冬用タイヤ指導を実施
- 牽引用車両待機・鳥取道への車両流入抑制
- ・立ち往生が予想される箇所に牽引用車両を事前待機(ほき詰め橋外)
- ・佐用JCTから通行止めし流入抑制、広域迂回実施

■除雪車稼働位置の把握（GPS）

- ・除雪車にGPSを配備しリアルタイムで位置情報を把握

2. 各関係機関との情報共有

■連絡会議開催

- ・大雪に関する気象情報の発表を受けて開催、体制等について情報共有

■職員の相互派遣

- ・鳥取河川国道事務所と鳥取県で職員を相互派遣し情報収集

■通行止情報等の定期配信

- ・各機関からの通行止め情報等を集約し、定期的に配信

3. 一般住民やドライバーへの情報提供

■HP・防災アプリ・トリピーメールによる情報提供

- ・HPに道路ライブカメラの画像を掲載し、路面状況を情報提供
- ・通行止め状況等を防災アプリ、トリピーメールで配信

■広域的な迂回路情報提供の検討・不要不急の外出抑制の呼びかけ

- ・他の道路管理者の情報板利用により情報提供を実施
- ・防災行政無線等による呼びかけ

4. 広域支援など異常降雪時の支援体制強化

■災害協定業者等の活用

- ・28社と協定締結

5. 長時間発生した際のドライバー支援

■各機関連携・協力して実施

②大雪時の道路交通確保に向けた新たな取り組み

◆繰り返し発生する大規模な車両滞留



H29.1鳥取道



H30.2国道8号(福井)

◆大雪時の道路交通確保に対する考え方の転換

○これまでの考え方

集中的な大雪時は「自らが管理する道路を出来るだけ通行止めしないこと」を目標として対応

○今後の考え方

道路ネットワーク全体として大規模滞留の抑制と通行止め時間の最小化を図る「道路ネットワーク機能への影響を最小化」を目標として対応

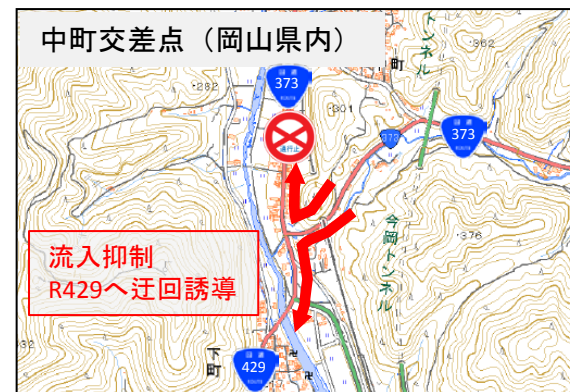
◆鳥取道における道路交通確保に向けた新たな取り組み

●鳥取道を早期に通行止めし集中除雪



出典：国土地理院

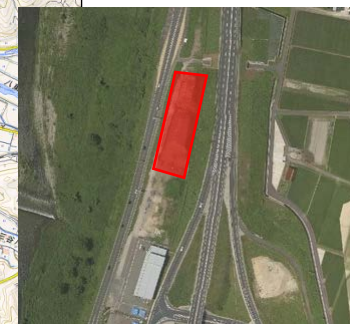
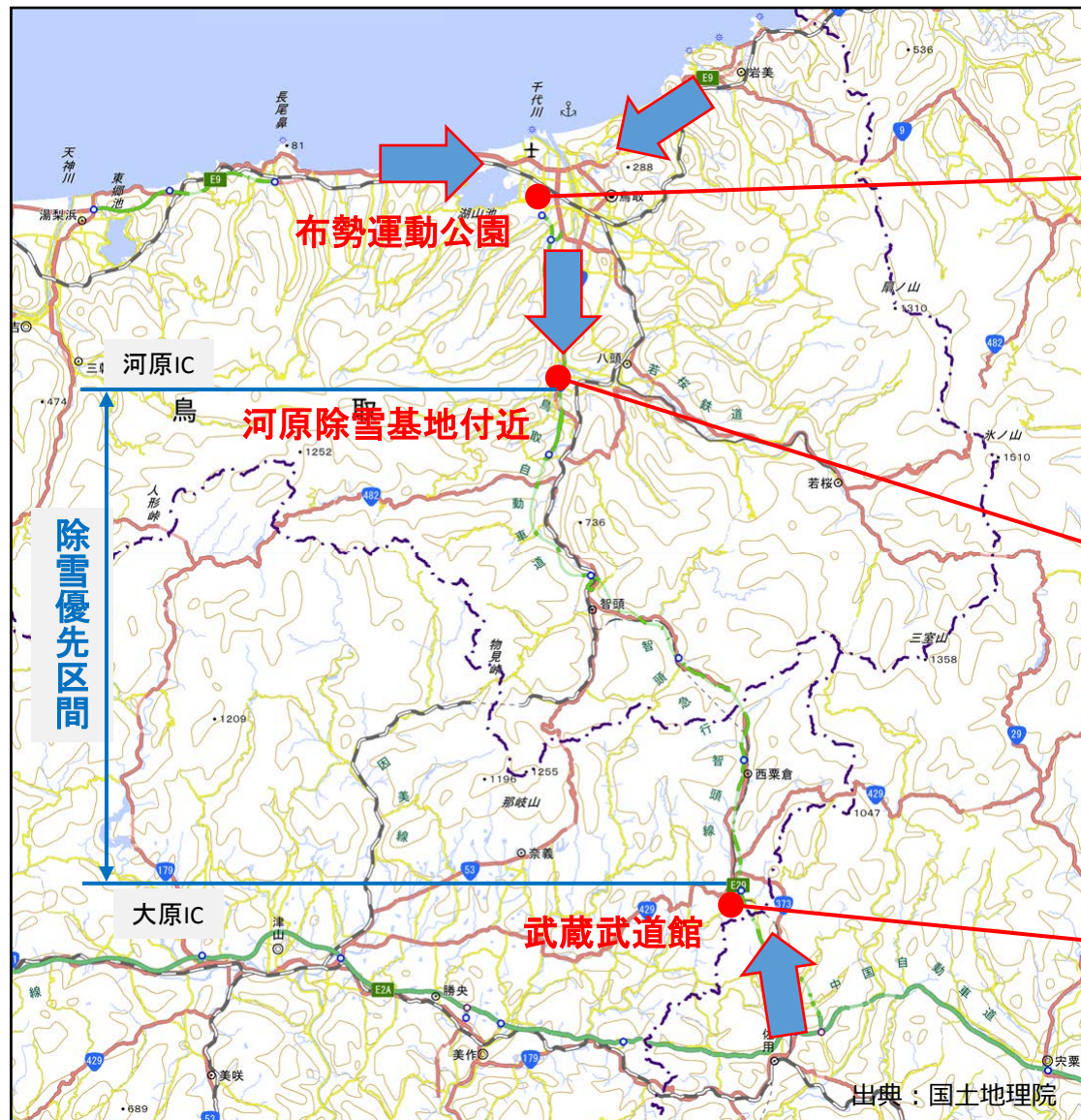
●並行路線である国道373号への大型車流入抑制を図る



大型車の待避スペースを確保

②ー１）大型車の待避スペース確保について

鳥取自動車道のタイヤ指導時や集中除雪時に大型車が休憩できるスペースを確保することとし、現在３箇所の候補地で調整中。



②ー２）排雪場の整備について

千代川高水敷の排雪場を利用しやすい状況とするため進入路を設置し高水敷を舗装する。
また、冬期以外には除雪機械の練習場として活用する。



異常降雪を想定した行動計画（タイムライン）

気象・道路情報	路面状況	鳥取河川国道事務所・出張所	保守工事・災害協定業者	高速道路会社・警察	鳥取県 県・市町村
第一段階 冬期前【事前準備段階】 ・大雪に関する気象情報 第2段階【異常気象が予想される段階】 ・積雪開始 ・大雪に関する気象情報 （必要に応じ、大雪警報の可能性に言及） 大雪に関する気象情報が発表された地域で 大雪注意報又は、大雪警報の発令		○リース車両確保の指示 ○ホットラインの再確認 ○除雪優先区間の見直し ○転回場所・CB・待避場所現地確認 ○除雪機械へ無線機・GPS設置 ○情報提供・啓発活動 ○実働訓練、雪害訓練の実施 ○広域迂回路の確認 ○地方気象台、気象予測からの情報収集 ○大雪に関する気象情報について利用者へ呼びかけ ・行動抑制、大型車待避所情報発信 （HP掲載、防災無線等） ○大型車待避所開設の可能性を鳥取県、岡山県に連絡 ○冬期道路交通確保対策会議：連絡会議開催 ○職員の体制準備・実施内容を確認 ○保守業者の体制準備指示 ○災害協定業者に対し要員・資機材の協力要請 ○警察に（冬用タイヤ装着指導・通行止規制・スタック車両牽引時の先導）協力要請 ○除雪作業の実施 注意体制発令（発令基準による職員参集） ○大原除雪基地へ職員を派遣 ○保守業者、災害協定業者に待機を指示 ○GPSによる除雪機械稼働の監視 ○関係機関との情報交換（定期配信等） ○鳥取県と職員の相互派遣 ○現地派遣職員による道路パトロールの実施 ○警察へ冬用タイヤ指導実施について協議 ○隣接工区からの除雪応援を確認し、不足する場合は広域的な応援を要請 ○冬用タイヤ指導の実施（大原SS、河原CB） ○鳥取自動車道通行止（集中除雪）のタイミングを意識 ○鳥取県、岡山県に373号広域迂回の準備依頼 ○通行止の記者発表を準備 ○警察へ（通行止規制及びスタック車両牽引時の先導）の派遣を要請 ○並行する国道53号・国道373号の除雪状況を確認 ○国道53号・国道373号通行止の確認 ○大型車待避所の除雪を指示 ○応援除雪機械の受入、受入体制の構築	○リース車両の確保 ○除雪優先区間の確認 ○転回場所・CB・待機場所現地確認 ○除雪機械へ無線機・GPS設置 ○情報提供・啓発活動 ○実働訓練の実施（無線機・GPSを活用） ○除雪作業員の要員準備・除雪内容を確認 ○除雪体制の確保 ○災害協定業者より体制を回答 ○除雪作業開始、必要に応じ凍結防止剤散布 ○保守業者（指示者）は事務所へ参集 ○保守業者、災害協定業者は各除雪基地へ参集 ○冬用タイヤ指導の作業員派遣 ○豪雪対応にて除雪開始（保守・災害協定業者） ○冬用タイヤ指導の実施（大原SS、河原CB） ○通行止規制要員の現地派遣 ○スタック車両移動場所の除雪 ○大型車待避所除雪 ○応援除雪機械を考慮した除雪体制の見直し	○ホットラインの再確認 ○情報提供・啓発活動 ○訓練の実施 ○広域迂回路の確認 ○冬期道路交通確保対策会議：連絡会議開催 ○冬用タイヤ装着指導・通行止規制・スタック車両牽引時の警察官派遣の調整 ○関係機関との情報交換（定期配信等） ○冬用タイヤ指導実施について協議 ○冬用タイヤ指導の実施（大原SS、河原CB） ○佐用JCT通行止の準備 ○通行止規制及びスタック車両牽引時の先導の警察官派遣 ○高速道路の集中除雪を実施	○除雪人員の確保・育成 ○ホットラインの再確認 ○ライブカメラ増設 ○除雪機械へGPS配備 ○情報提供・啓発活動 ○訓練の実施 ○広域迂回路の確認 ○行動抑制情報の提供（トリピーメール、防災アプリ、HP、SNS、防災無線等） ○大型車待避所開設準備 ○冬期道路交通確保対策会議：連絡会議開催 ○職員の配備体制、応援職員の動員体制の検討、準備 ○石油商業組合への情報提供、協力要請の可能性あることを事前連絡 大雪注意報 注意体制発令（発令基準による職員参集） 大雪警報 警戒体制（Ⅰ）発令（発令基準による職員参集） ○県は市町村に対し一般被害等の随時、定時の報告を依頼 ○関係機関との情報交換（定期配信等） ○鳥取河川国道事務所と職員の相互派遣 ○鳥取県災害情報連絡会議、鳥取県災対本部設置後は災害対策本部会議を適宜開催 ○冬用タイヤ指導実施のトリピーメール ○373号広域迂回の準備（鳥取県、岡山県） ○通行止（予告）のトリピーメール ○鳥取自動車道に並行する国道373号の集中除雪を実施 ○大型車待避所へ誘導員配置準備
・並行する国道53号・国道373号通行止の確認 ・鳥取道の除雪強化					

異常降雪を想定した行動計画（タイムライン）

気象・道路情報	路面状況	鳥取河川国道事務所・出張所	保守工事・災害協定業者	高速道路会社・警察	鳥取県 県・市町村
第4段階【並行する国道の通行止を確認する段階】					
第5段階【集中除雪実施する段階】					
大雪による通行止の実施 (除雪が追いつかない場合)		警戒体制（通行止）		通行止情報を周知	通行止情報を周知
・除雪優先区間の通行止の実施 ・除雪優先区間の集中除雪		○ 除雪優先区間の通行止の判断 ○ ホットラインによる関係機関との情報共有 ○ 通行止の実施（佐用平福IC～河原IC） ○ 佐用JCT通行止実施の依頼 ○ 通行止の開始 ○ 大型車待避所開設 ○ 通行止の記者発表 ○ JARTICへ通行止情報提供 ○ 通行止情報の広域情報板への表示について、関係機関へ要請 ○ 鳥取自動車道での応援除雪を含めた集中除雪を指示（除雪方法・機械配置見直し）	○ 通行止の実施 ○ 通行止の開始	○ ホットラインによる関係機関との情報共有 ○ 佐用JCT通行止実施 ○ 通行止の開始	○ ホットラインによる関係機関との情報共有
第6段階【鳥取自動車道の通行止実施段階】					
		○ 大型車待避所開設 ○ 通行止の記者発表 ○ JARTICへ通行止情報提供 ○ 通行止情報の広域情報板への表示について、関係機関へ要請 ○ 鳥取自動車道での応援除雪を含めた集中除雪を指示（除雪方法・機械配置見直し）	○ 集中除雪の実施 ○ 通行止区間の異常時巡回	○ 通行止情報の情報板表示を実施	○ 大型車待避所開設 ○ 県・市町村による情報発信（トビメール、防災アプリ、防災無線等）
・集中除雪完了 ・通行止の解除		○ 通行止の解除（集中除雪において車両通行の安全を確認） ○ 大型車待避所閉鎖 ○ 通行止の解除に関する記者発表 ○ 冬用タイヤ指導再開（黒路面で無い場合）		通行止解除情報を周知	通行止解除情報を周知
第9段階【直轄国道の通行止解除段階】					
・並行する53号の第4段階へ (両路線が止まりそうな状況の場合)			○ 冬用タイヤ指導再開（黒路面で無い場合）	○ 通行止の解除に関する情報提供 ○ 冬用タイヤ指導再開（黒路面で無い場合）	○ 373号広域迂回誘導終了（鳥取県、岡山県） ○ 大型車待避所閉鎖 ○ 都道府県・市町村による情報発信（トビメール、防災アプリ、防災無線等）
大雪警報の解除		体制解除			

異常降雪を想定した行動計画（タイムライン）

気象・道路情報	路面状況	鳥取河川国道事務所・出張所	保守工事・災害協定業者	高速道路会社・警察	鳥取県 県・市町村
立ち往生車両の発生による 通行止の実施 ・鳥取自動車道でスタック車両の発生 ・除雪優先区間の通行止の実施 ・除雪優先区間の集中除雪 第6段階【直轄国道でスタック車両が発生した段階】 第7段階【鳥取自動車道の通行止実施段階】 ・スタック車両の撤去・移動 ・災害対策基本法に基づく区間指定 第8段階【災害対策法による区間指定を実施する段階】 ・スタック車両撤去・集中除雪完了 ・通行止の解除（第10段階へ） （滞留車両が長時間解消されないとき） ・スタック車両撤去・集中除雪完了 ・通行止の解除 第9段階【直轄国道の通行止解除段階】 第10段階【災害対策法による区間指定を廃止する段階】 大雪警報の解除		警戒体制（通行止） ○ホットラインによる関係機関との情報共有 ○緊急事態発生の情報提供 ○通行止の実施（佐用平福IC～河原IC） ○佐用JCT通行止実施の依頼 ○通行止の開始 ○大型車待避所開設 ○通行止の記者発表 ○JARTICへ通行止情報提供 ○通行止情報の広域情報提供（迂回）について、関係機関へ要請 ○スタック車両箇所へ職員移動 ○スタック車両箇所へ作業員移動指示 ○スタック車両の後続車を排除指示 ○スタック車両の撤去及び移動先を指示 ○集中除雪を指示 ○災害対策基本法に基づく区間指定 ○災対法に基づく区間指定の記者発表 ○滞留車両への物資支援準備開始 ○関係機関との情報交換 ○大型車待避所閉鎖 ○通行止の解除に関する記者発表（規制解除見込み・除雪状況） ○冬用タイヤ指導再開（黒路面で無い場合） ○滞留車両、スタック車両への支援開始 ○滞留車両、スタック車両全て排除 ○通行止区間の集中除雪を指示 ○通行止の解除（集中除雪において車両通行の安全を確認） ○大型車待避所閉鎖 ○通行止の広域情報提供について、関係機関へ解除要請 ○通行止解除に関する記者発表（規制解除見込み・除雪状況） ○冬用タイヤ指導再開（黒路面で無い場合） ○災害対策基本法に基づく区間指定廃止 ○通行止解除・災害対策基本法に基づく区間指定廃止の記者発表 体制解除	保守工事・災害協定業者 ○通行止の実施 ○通行止の開始 ○スタック車両箇所へ作業員移動 ○スタック車両の後続車を排除 ○スタック車両の撤去及び移動先を指示 ○集中除雪の実施 ○通行止区間、迂回路区間の異常時巡回 ○指定区間に看板設置 ○物資支援の準備 ○冬用タイヤ指導再開（黒路面で無い場合） ○滞留車両、スタック車両への支援開始 ○滞留車両、スタック車両全て排除 ○通行止区間の集中除雪を実施 ○冬用タイヤ指導再開（黒路面で無い場合）	高速道路会社・警察 ・通行止情報を周知 ○ホットラインによる関係機関との情報共有 ○緊急事態発生の情報様式を用いた定期連絡 ○通行止の実施（佐用JCT） ○通行止規制の警察官派遣 ○通行止の開始 ○通行止情報の情報提供を実施 ○災対法に基づく区間指定を周知 ○関係機関との情報交換 ・通行止解除情報を周知 ○通行止解除に関する情報提供 ○冬用タイヤ指導再開（黒路面で無い場合） ・通行止解除情報を周知 ○通行止解除情報の情報提供を実施 ○通行止の解除に関する情報提供 ○冬用タイヤ指導再開（黒路面で無い場合） ○高速道路会社、警察へ災対法に基づく区間指定の廃止を周知	鳥取県 県・市町村 ・通行止情報を周知 ○ホットラインによる関係機関との情報共有 ○緊急事態発生の情報様式を用いた定期連絡 ○大型車待避所開設 ○県・市町村による情報発信（トリピーメール、防災アプリ、防災無線等） ○災対法に基づく区間指定を周知 ○都道府県・市町村による情報発信（トリピーメール、防災アプリ、防災無線等） ○自治体のスタック車両への支援状況確認 ○関係機関との情報交換 ・通行止解除情報を周知 ○大型車待避所閉鎖 ○広域迂回終了（鳥取県、岡山県） ○都道府県・市町村による情報発信（トリピーメール、防災アプリ、防災無線等） ○滞留車両、スタック車両への支援開始 ・通行止解除情報を周知 ○大型車待避所閉鎖 ○広域迂回誘導終了（鳥取県、岡山県） ○都道府県・市町村による情報発信（トリピーメール、防災アプリ、防災無線等） ○県、市町村へ災対法に基づく区間指定の廃止を周知

平成30年度における 冬期交通確保に向けた取り組み

鳥取県 県土整備部

冬期の道路交通確保に向けた取り組み（１）除雪路線及び除雪延長

《 除雪路線 》

➤ 一般県道3路線を市町村に移管した結果、平成29年度に比べて3路線の減となる。

路線	平成29年度	平成30年度	増減
一般国道	9路線	9路線	
主要地方道	43路線	43路線	
一般県道	178路線	175路線	▲3路線
合計	230路線	227路線	▲3路線

《 除雪延長 》

➤ 車道除雪については、移管の影響もあり16.2kmの減となるが、歩道除雪については55.1kmの増となる。

路線	平成29年度	平成30年度	増減
車道除雪	1,807.1km	1,790.9km	▲16.2km
歩道除雪	407.1km	462.2km	55.1km

<参考> 歩道除雪見直し箇所の一例

路線	H29	H30	増減	除雪区間
国道482号	0.0km	2.5km	2.5km	佐治小学校付近
郡家鹿野気高線	7.3km	8.6km	1.3km	長瀬交差点～河原橋東交差点 三谷橋付近～林理容所付近
国府正蓮寺線	1.0km	4.6km	3.6km	桜谷入口交差点～正蓮寺交差点 国分寺交差点～万葉歴史館入口交差点
若葉台東町線	4.1km	9.0km	4.9km	鳥取市杉崎地内～津ノ井地内(津ノ井駅前～津ノ井小学校前)
秋里吉方線	1.6km	3.8km	2.2km	産業体育館交差点～産業道路交差点等
西町鳥取停車場線	2.6km	3.0km	0.4km	太平線通り交差点～鳥取城跡交差点

冬期の道路交通確保に向けた取り組み（２）除雪基準

《 車道除雪基準 》（平成29年度から変更なし）

- 平成29年度から車道上の積雪深が5～10cm程度と見込まれる場合に引き下げ（平成28年度までは路上の新雪が10cm程度）、初動の迅速化を図っている。

項目	内容	
出勤基準 (新設除雪)	・車道上の積雪深が 5～10cm程度と見込まれる場合 ・特に豪雪が見込まれる場合及び重点除雪区間においては早期出勤を行う。	
完了目標 (通常時)	残雪深	[重点除雪区間] 5cm以下 [一般除雪区間] 5～10cm以下
	除雪幅	一次除雪完了後、大型車同士のすれ違いが可能となるよう二次除雪により道路有効幅員6～7m程度を確保する。
完了目標 (豪雪時)	平成29年1・2月の豪雪を踏まえ、豪雪時（大雪警報発令時及び発令が見込まれる時）は2日間の連続除雪が可能な人員の確保に努める。	
	残雪深	[重点除雪区間] 10cm以下 [一般除雪区間] 10～15cm以下
	除雪幅	[重点除雪区間] 一次除雪完了後、大型車のすれ違いが可能となるよう二次除雪により道路有効幅員6～7m程度を維持する。 [一般除雪区間] 一次除雪により、道路有効幅員5～6m程度を維持する。2車線確保が難しい区間は1.5車線以上を確保しすれ違いの待避所を設ける。

冬期の道路交通確保に向けた取り組み（3）重点除雪区間

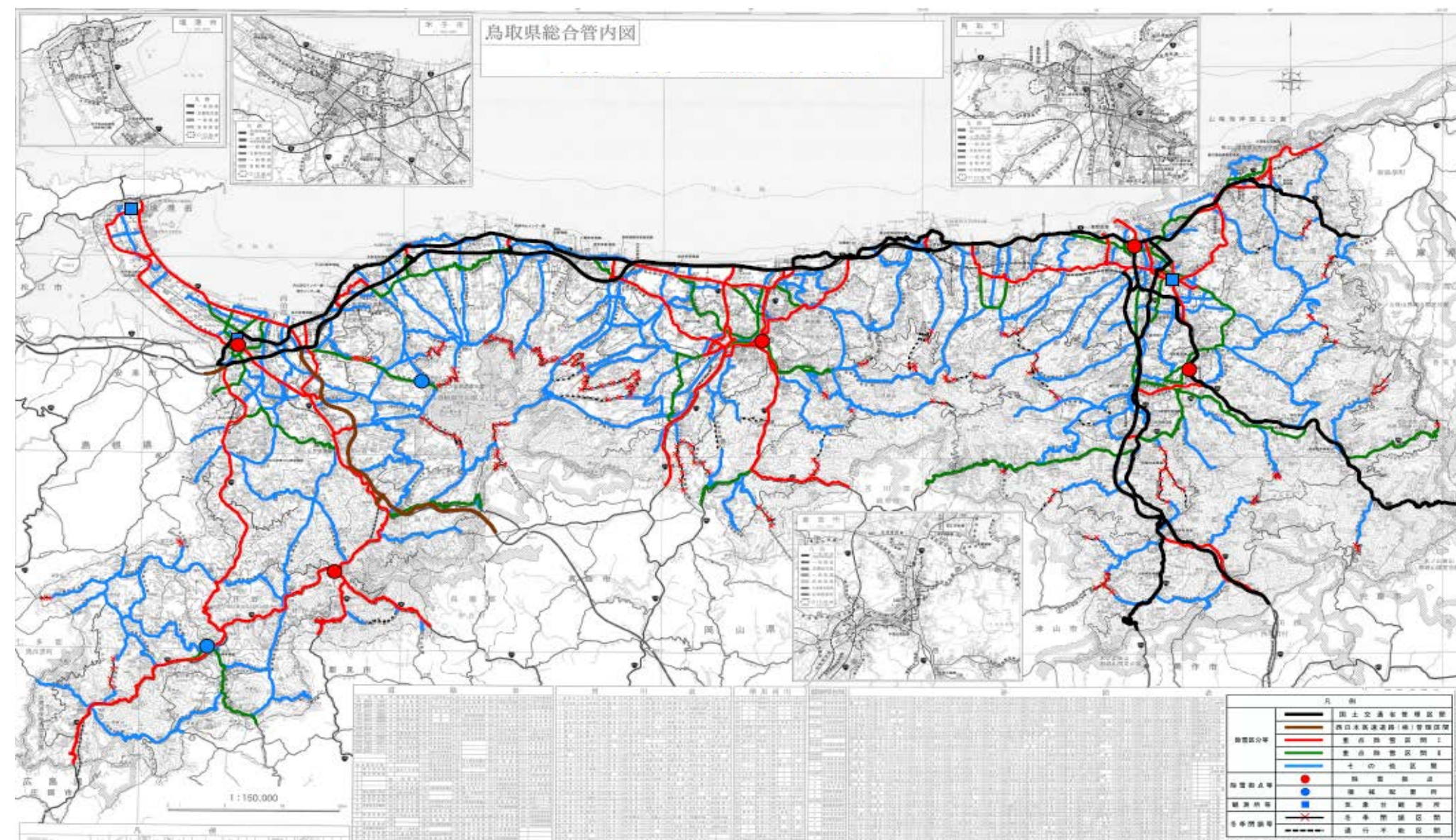
《 重点除雪区間 》（平成29年度から変更なし）

- 通常の除雪能力を超える豪雪時においても、広域的な交通と緊急車両等の交通を確保することを目的に、重点的に除雪作業を行い早期に円滑な交通を確保する『重点除雪区間』を設定。

	目的（課題対応）	指定する区間
重点除雪区 間Ⅰ 	「県内の骨格となる主要幹線道路」、「主要幹線道路と市街地を連絡する道路」を早期に重点除雪し、広域物流、災害時の緊急輸送等の交通を確保	主要幹線道路で第一次防災拠点(県庁、市役所、基幹災害拠点病院等)を連絡する『第一次緊急輸送道路』を基本に以下の路線を指定 ・鳥取道、山陰道等の高規格幹線道路、国道9号等の幹線道路 ・高規格道路の未供用区間における国道の迂回路を担う道路 ・第2次緊急輸送道路のうち、市内幹線道路を担う道路
重点除雪区 間Ⅱ	防災拠点病院・総合病院へのアクセス道路、市内幹線道路など主要生活道路の交通を確保	第2次防災拠点(町村役場、地域災害拠点病院、総合病院等)を連絡する『第二次緊急輸送道路』、市内幹線道路等の以下の路線を指定 ・第2次緊急輸送道路、市内幹線道路 等

冬期の道路交通確保に向けた取り組み（３）重点除雪区間

《 重点除雪区間図 》（平成29年度から変更なし）



冬期の道路交通確保に向けた取り組み（４）除雪状況の管理

《 GPS道路管理情報システム 》（平成29年度から変更なし）

- 県管理道路車道除雪機械の全台にGPSを配備し、除雪状況を把握できるシステムを構築。
※県、県管理道路除雪業者、国交省、県内市町村、岡山県が閲覧可能
- 雪みちナビとの併用で除雪状況を把握し、豪雪時の応援除雪の対応も可能。



冬期の道路交通確保に向けた取り組み（４）除雪状況の管理

《 雪みちナビカメラ 》（平成29年度から変更なし）

- ・ 情報収集『道路交通状況の把握』『除雪作業のための積雪状況の把握』と、道路情報の提供『道路利用者への道路状況の提供』のため、ライブカメラを94箇所増設して247箇所を設置



鳥取県雪道情報提供システム

ケータイサイトはこちら



新着情報

通行規制情報 | 鳥取県 | 岡山県 | 兵庫県 | 島根県 | 広島県 | 国土交通省 | 高速道路



鳥取県中国地震復興がんばろうプロジェクト

道路の通行規制情報

鳥取県危機管理ポータルサイト



- この画面では主要なカメラの位置を表示しています。
- その他のカメラについては各地区の地区ボタンをご覧ください。
- 地図のカメラをクリックするとライブカメラの情報をご覧ください。

 ...ゆきみちnaviカメラ

 ...その他管理者のカメラ



冬期の道路交通確保に向けた取り組み（５）除雪人員の確保・育成

《 鳥取県除雪機械運転手育成支援事業 》

- 除雪機械運転手の人員不足を解消するため、除雪機械の運転に必要な資格の取得に係る費用の一部を支援する『除雪機械運転手育成支援事業』を平成29年7月から全県で実施中。

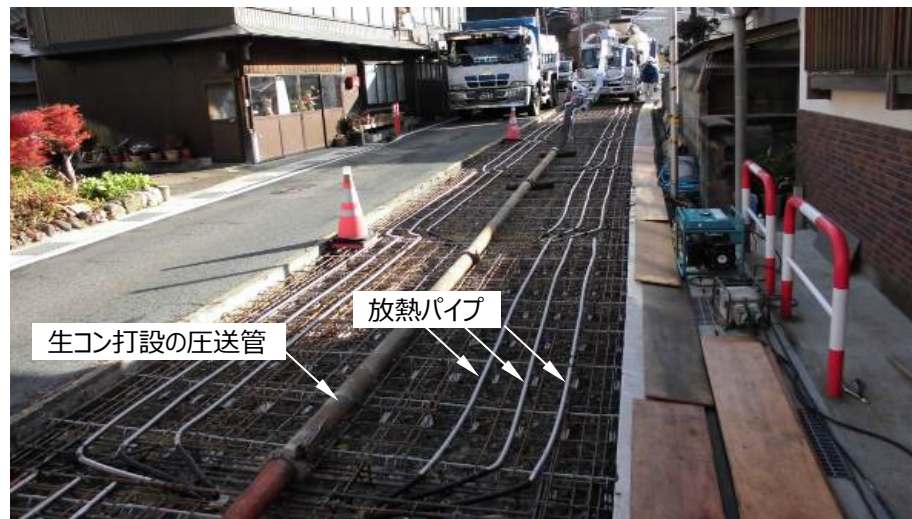
〔事業概要〕

- 大型免許等の資格取得経費の一部を40万円を限度に、県（1/3：20万円）と市町村（1/3：20万円）により支援
 - 育成支援事業を実施していない市町村においては、20万円を限度に県が1/3を支援
- 平成29年7月1日から事業利用者を募集し、平成30年9月末時点で『278人』（平成29年度148人、平成30年度130人）が申請。

	申請会社数			申請人数			申請資格状況		
		県入札参加資格業者	その他		県入札参加資格業者	その他	大型	大型特殊	車両系建設機械
鳥取	49社	17社	32社	92人	30人	62人	25人	64人	23人
八頭	14社	11社	3社	36人	27人	9人	19人	20人	5人
中部	35社	12社	23社	74人	27人	47人	28人	52人	13人
米子	19社	12社	7社	48人	29人	19人	27人	37人	11人
日野	17社	9社	8社	28人	15人	13人	10人	16人	9人
計	134社	61社	73社	278人	128人	150人	109人	189人	61人

冬期の道路交通確保に向けた取り組み（6）国道373号現道対策

無散水融雪装置（郷原地区） L=40m区間（鳥取向き車線）平成29年12月6日完成



施工状況



融雪状況（H29.12.27）

ガードパイプへの取替工事（郷原～駒帰） L=3.4km：平成29年12月8日完成



冬期の道路交通確保に向けた取り組み（7）平成29年度からの変更点

《 大雪時における国道373号の大型車通行規制 》

- 国道373号は7月豪雨により複数箇所が被災し、特に智頭町尾見～駒帰間においては現在でも3箇所で片側交互通行規制を行っていることから、大雪時における大型車両のスタックを未然に防止するため、大雪警報が発令された時点で大型車両の通行規制（尾見（智頭南IC）～駒帰（駒帰交差点））を実施予定



〈大型車両通行規制基準他〉

規制基準	国道373号 大型車両の通行規制の有無		規制区間
	上り線 (駒帰、佐用方面)	下り線 (智頭、鳥取方面)	
大雪注意報発令	無	無	—
※大雪警報発令	有	有	尾見（智頭南IC） ～駒帰（駒帰交差点）

※気象台から「大雪に関する気象情報」が発表され、今後大雪になることが見込まれる場合に、大雪警報が発令された時点で、大型車両の通行規制を行う。

※規制を行う期間はH30.12～H31.3を予定。

※普通車、生活車両、緊急車両は規制しない。

冬期の道路交通確保に向けた取り組み（7）平成29年度からの変更点

《 融雪剤（塩化カルシウム）の散布 》

- 平成29年度に低温によるスリップ事故が多発したことから、従前から散布している凍結防止剤（塩化ナトリウム）に加え、必要に応じて融雪剤（塩化カルシウム）の散布を試行実施予定

凍結防止剤と融雪剤の比較

	凝固点	持続時間	費用	金属腐食量	スケーリング劣化※
凍結防止剤 (塩化ナトリウム)	—21°	長い	安い	低い	低い
融雪剤 (塩化カルシウム)	—51°	短い	高い	高い	高い

※凍結防止剤による凍結融解の繰り返しによるコンクリート等の剥離現象

冬期の道路交通確保に向けた取り組み（7）平成29年度からの変更点

《 大型車待避所の設置 》

- 豪雪時における予防的な通行規制や集中除雪を実施する際の大型トラック等の大型車の待避所をコカコーラ・ボトラーズ・ジャパン スポーツパーク（第7駐車場）に設置する予定。
（現在公園管理所管課と調整中）

